

産業廃棄物税制度導入県の状況

愛知県の産業廃棄物税制度導入の効果を検証するため、導入都道府県との比較検討を行った。

対象県として、①産業廃棄物税が導入されている都道府県、②税導入前のデータが存在する都道府県のうち、③産業廃棄物の排出量が多い順に4県（宮城県、福島県、岡山県、鹿児島県）を選択した。

表 産業廃棄物排出量等の実績値

愛知県（導入県）（平成18年4月導入）

項目	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
排出量	千トン	14,910	15,417	15,865	16,418	12,867	13,300	13,197	13,523	14,881	15,249	16,175	15,470	14,850
再生利用量	千トン	8,820	9,002	10,147	10,362	8,564	8,760	9,448	9,875	11,015	10,741	11,672	10,982	10,221
再生利用率	%	59.2	58.4	64.0	63.1	66.6	65.9	71.6	73.0	74.0	70.4	72.2	71.0	68.8
最終処分量	千トン	1,360	1,218	1,103	1,162	972	1,185	962	674	837	896	872	879	827
最終処分率	%	9.1	7.9	7.0	7.1	7.6	8.9	7.3	5.0	5.6	5.9	5.4	5.7	5.6

宮城県（導入県）（平成17年4月導入）

項目	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
排出量	千トン	12,114	11,180	11,192	11,172	11,260	10,851	10,661	9,958	10,343	11,168	11,997	10,576	12,239	10,930
再生利用量	千トン	3,550	3,376	3,500	3,344	3,312	3,267	3,294	4,194	4,298	4,910	5,044	4,256	4,972	4,322
再生利用率	%	29.3	30.2	31.3	29.9	29.4	30.1	30.9	42.1	41.6	44.0	42.0	40.2	40.6	39.5
最終処分量	千トン	294	240	215	211	156	130	114	221	206	222	256	178	208	175
最終処分率	%	2.4	2.1	1.9	1.9	1.4	1.2	1.1	2.2	2.0	2.0	2.1	1.7	1.7	1.6

福島県（導入県）（平成18年4月導入）

項目	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
排出量	千トン	8,454	8,632	8,469	8,344	8,218	7,994	7,454	8,052	8,490	8,321	7,936	7,332	7,844
再生利用量	千トン	3,549	3,371	3,555	3,318	3,334	3,155	3,428	3,673	4,343	4,153	3,889	3,677	3,956
再生利用率	%	42.0	39.1	42.0	39.8	40.6	39.5	46.0	45.6	51.2	49.9	49.0	50.2	50.4
最終処分量	千トン	637	613	696	800	718	726	523	962	838	682	570	471	544
最終処分率	%	7.5	7.1	8.2	9.6	8.7	9.1	7.0	11.9	9.9	8.2	7.2	6.4	6.9

岡山県（導入県）（平成15年4月導入）

項目	単位	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
排出量	千トン	6,828	6,982	6,977	6,971	6,878	7,309	7,029	5,738	5,906	5,853	5,803	5,704	5,525	5,479	5,661	5,645
再生利用量	千トン	2,058	2,283	2,659	2,660	2,463	2,448	2,325	2,107	2,310	2,146	2,248	2,129	2,399	2,348	2,483	2,513
再生利用率	%	30.1	32.7	38.1	38.2	35.8	33.5	33.1	36.7	39.1	36.7	38.7	37.3	43.4	42.9	43.9	44.5
最終処分量	千トン	881	582	510	501	461	435	424	335	348	362	317	313	318	319	323	312
最終処分率	%	12.9	8.3	7.3	7.2	6.7	6.0	6.0	5.8	5.9	6.2	5.5	5.5	5.8	5.8	5.7	5.5

鹿児島県（導入県）（平成17年4月導入）

項目	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
排出量	千トン	8,613	8,767	8,726	8,822	8,667	8,388	8,504	8,408	8,448	8,687	8,475	8,365	8,540
再生利用量	千トン	5,383	5,776	5,812	5,920	5,920	5,696	5,800	5,734	5,762	6,107	5,958	5,845	5,995
再生利用率	%	62.5	65.9	66.6	67.1	68.3	67.9	68.2	68.2	68.2	70.3	70.3	69.9	70.2
最終処分量	千トン	470	436	362	300	186	174	177	160	157	137	150	118	138
最終処分率	%	5.5	5.0	4.1	3.4	2.1	2.1	2.1	1.9	1.9	1.6	1.8	1.4	1.6

製造品出荷額

（単位：兆円）

	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
愛知県				39.5	43.7	47.5	46.4	34.4	38.2	37.0	40.0	42.0	43.8	46.0	44.9	47.0
宮城県			3.5	3.6	3.8	3.6	3.5	2.9	3.6	2.8	3.4	3.7	4.0	4.0	4.1	4.5
福島県				5.6	5.9	6.2	6.0	4.7	5.1	4.3	4.6	4.8	5.1	4.9	5.0	5.1
岡山県	6.3	6.4	6.7	7.3	8.3	8.3	8.7	6.6	7.7	7.7	7.6	7.7	8.3	7.8	7.1	7.6
鹿児島県			1.8	1.8	1.8	2.0	2.1	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	2.1	2.0	2.1

表の産業廃棄物税導入前後で産業廃棄物排出量等の推移を比較した。

(1) 排出量について

愛知県は、平成21年度に大きく減少した後、平成27年度まで増加し、その後減少している。宮城県は税導入後、平成23年度まで減少を続けた後、平成26年度まで増加し、その後増減を繰り返している。福島県は、緩やかな増減を繰り返しているが排出量はあまり変わっていない。岡山県は平成19年度に増加した後、平成21年度まで減少し、その後は概ね変わらない傾向にある。鹿児島県はほぼ一定の排出量である。

(2) 再生利用量、再生利用率について

再生利用量は、どの県も概ね排出量と同様に推移している。再生利用率は、愛知県は産業廃棄物税導入後に増加し、平成26年度以降ほぼ同水準で推移、産業廃棄物税導入以降、高い水準を維持している。他の県も税導入前に比べ再生利用率が高くなっている。愛知県は鹿児島県とほぼ同じ高い水準であるが、税導入後の上げ幅で言えば愛知県の方が高い。

(3) 最終処分量、最終処分率について

最終処分量、最終処分率ともに、どの県も多少の増減はあるものの、概ね減少傾向にある。

愛知県は、他の4県と比較して産業廃棄物税導入後に再生利用率が増加し、高い水準を維持している。鹿児島県も高い水準を維持しているが、鹿児島県がほぼ一定の排出量である一方、愛知県は排出量が変動する中、高い水準を維持している。最終処分量も最終処分率も、どの県も税導入前に比べ減少傾向にある。

いずれの県でも再生利用率の増加、最終処分率の減少を招いており、産業廃棄物税制度導入による効果、産業廃棄物税による施策の効果も寄与しているものと考えられる。

<参考>各項目の推移

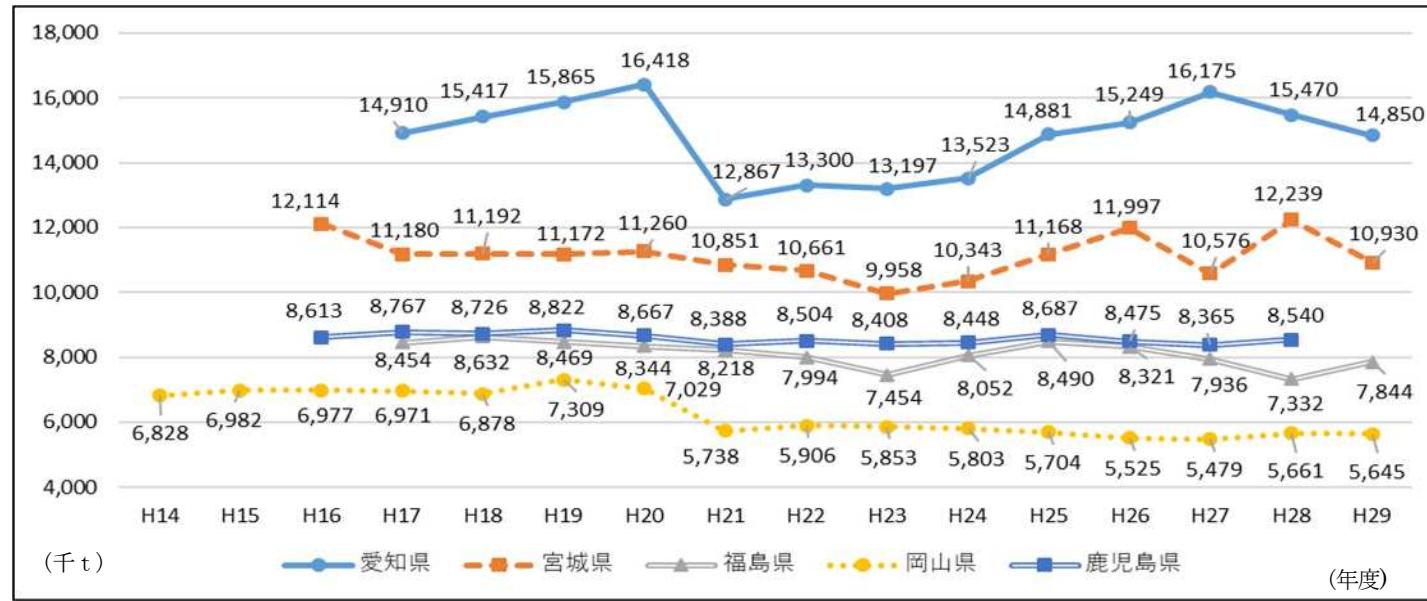


図1 排出量の推移



図2 再生利用量の推移

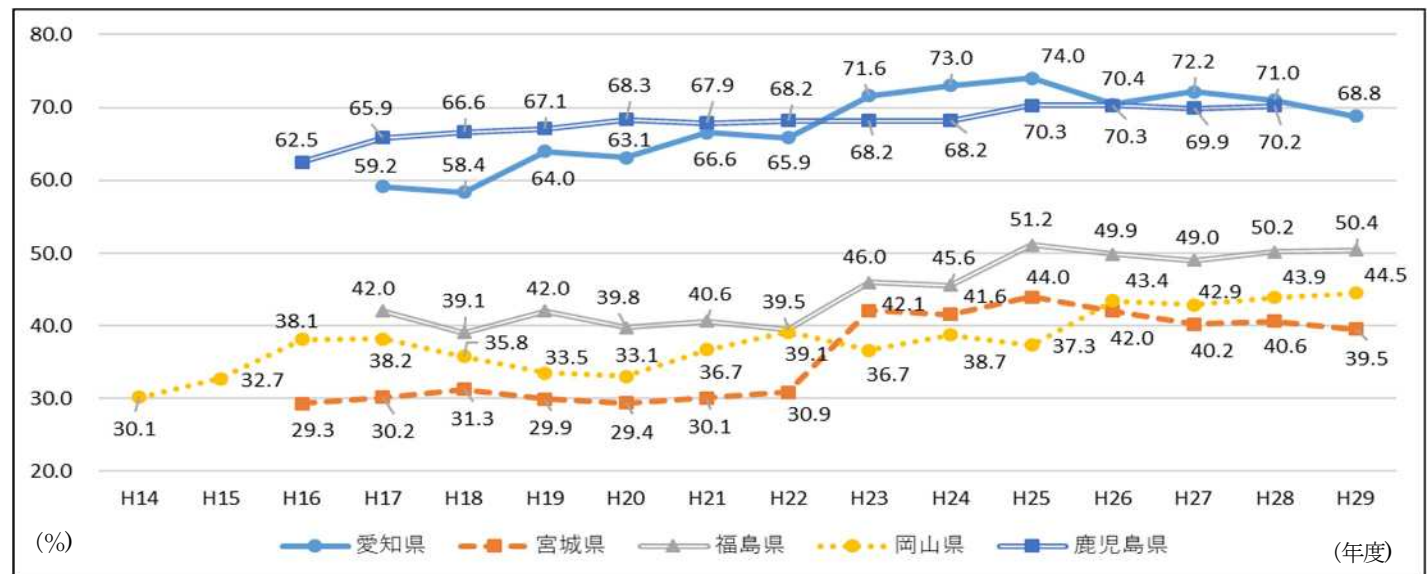


図3 再生利用率の推移

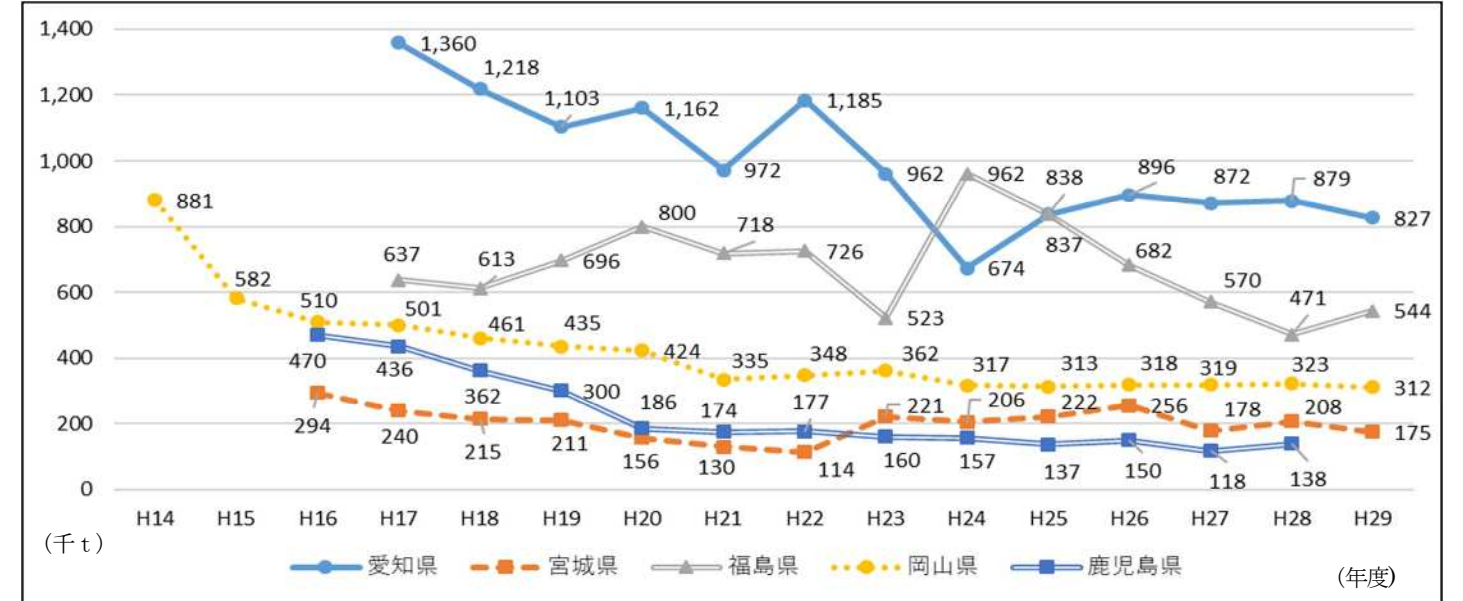


図4 最終処分量の推移

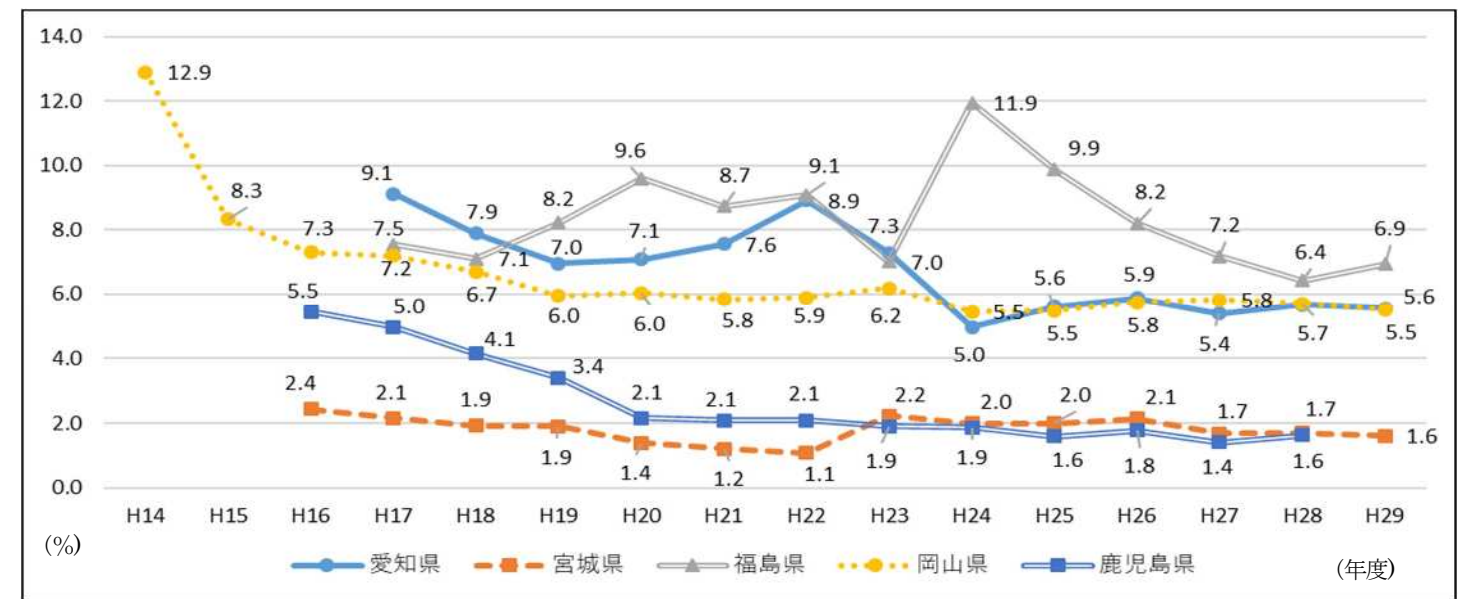


図5 最終処分率の推移

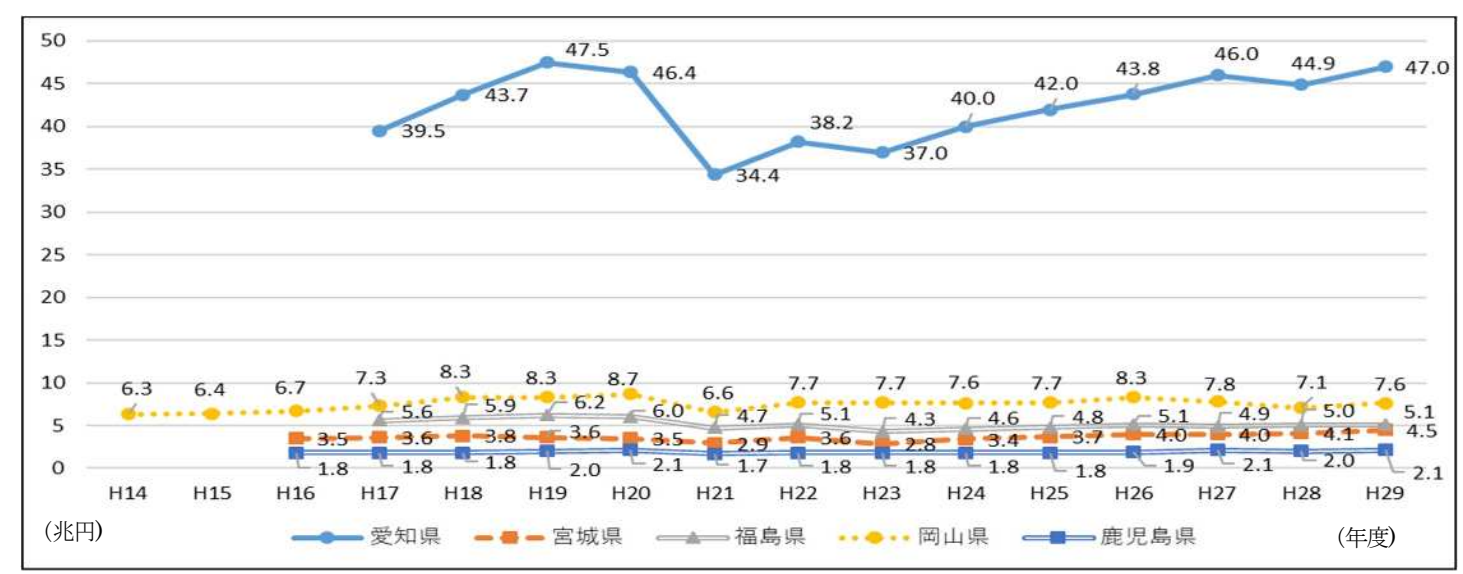


図6 製造品出荷額の推移